

令和5年度決算議案など

20議案を可決・認定・同意

令和6年第3回
定例会（9月議会）

第3回定例会は、9月2日から9月27日までの26日間で開かれました。今定例会では、市長から議案18件、報告4件が提出され、いずれの議案も原案どおり可決・認定・同意されました。また、議員から発議案2件（意見書2件）が提出され、いずれも原案どおり可決されました。一般質問では代表質問7人、個人質問6人が登壇し、市政に対する質問を行いました。

（代表質問の要旨は2～3面、個人質問の質問項目及び請願は4面に掲載。）

議案と審議結果

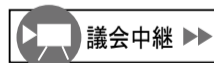
採決結果の後に「表」とある議案の議員別の採決結果は、4面をご覧ください。「全」とある議案は、全会一致（全員賛成）で可決されました。なお、議会だよりでは結果のみをお知らせしていますが、詳しい審査状況などは議会中継や会議録（11月26日公開）をご参照ください。会議録の暫定版は、11月1日からホームページで公開しています。

- * 議案第1号 個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第2号 西部福祉センターの設置及び管理に関する条例の廃止（原案可決・表）
- * 議案第3号 こども発達センターの設置及び管理に関する条例の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第4号 附属機関設置条例の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第5号 千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議（原案可決・全）
- * 議案第6号 令和6年度一般会計補正予算（第5号）（原案可決・全）
- * 議案第7号 令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）（原案可決・表）
- * 議案第8号 令和6年度介護保険特別会計補正予算（第1号）（原案可決・全）

- * 議案第9号 令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）（原案可決・全）
- * 議案第10号 令和6年度下水道事業会計補正予算（第1号）（原案可決・全）
- * 議案第11号 令和5年度一般会計歳入歳出決算の認定（認定・表）
- * 議案第12号 令和5年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定（認定・表）
- * 議案第13号 令和5年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定（認定・表）
- * 議案第14号 令和5年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定（認定・表）
- * 議案第15号 令和5年度下水道事業会計剰余金の処分及び歳入歳出決算の認定（可決認定・全）
- * 議案第16号 令和5年度水道事業会計剰余金の処分及び歳入歳出決算の認定（可決認定・全）
- * 議案第17号 国民健康保険条例の一部改正（原案可決・表）
- * 議案第18号 人権擁護委員候補者の推薦（志賀幸夫氏）（同意・全）
- * 報告第1号 令和5年度継続費精算報告書の報告
- * 報告第2号 令和5年度下水道事業会計継続費精算報告書の報告
- * 報告第3号 令和5年度水道事業会計継続費精算報告書の報告
- * 報告第4号 令和5年度健全化判断比率等の報告

※議案名は、一部省略しています。

インターネットで議会中継や会議録をご覧いただけます



議会中継 ▶▶

本会議および委員会の様子をインターネットで生中継するとともに、それぞれ過去1年分の録画も公開しています。

生中継は、会議開始時間の約20分前から終了まで行います。録画中継は、速報版（会議開始から終わりまでの1番組）を会議翌日中（土・日・祝日を除く）に公開し、議員や議題ごとに整理した映像は概ね8日

後（土・日・祝日を除く）に公開しています。

パソコン環境に加え、スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。

議会中継は正式な会議録を公開する前に、本会議や委員会における議員や市長等の発言を動画でご覧いただけます。

議会中継ページ
QRコード



会議録検索 ▶▶

インターネットで本会議・委員会の会議録の検索と閲覧ができます（平成7年第1回定例会分から）。単語や発言者などのキーワードを入力、または閲覧年を選択すると目的の会議録を検索することができます。

令和6年7月から9月までに開催された本会議および委員会の会議録は、校正作業中の会議録原稿を「暫定版」として11月1日（金

曜日）から市ホームページ内の市議会のページで公開しています（暫定版の公開は下記の会議録検索ページとは異なります。市議会トップページの新着情報からアクセスできます。）。

正式版の会議録は会議録署名議員の署名後、11月26日（火曜日）から検索・閲覧することができます。

会議録検索ページ
QRコード



市政に対する代表質問

今定例会は、13人が市政に対する一般質問を行いました（代表質問7人および個人質問6人）。紙面の都合上、代表質問は5項目以内の質問と答弁の要旨を、個人質問は4面に3項目以内の質問項目を掲載しています。



清風会
山岡 幸雄 議員

義務教育学校について

質問 経常収支比率が上昇している状況。市はどのような対策を立てているのか。

財政部長 経常収支比率の改善に向けては、歳入歳出の両面での取り組みを進める必要があります。若い世代の定住化策の展開による市税の増加、ふるさと納税の推進、公共施設におけるネーミングライツ制度の導入など、経常一般財源の確保に努めるとともに、既存事業の見直しを含む更なる経常的経費の削減を図る。

質問 湖北小学校体育館延焼について現在の対応状況は。

教育総務部長 改修を行うか建て替えを行うかの検討をしてきた。第三者の専門家の意見を参考にし、建て替えを行う決定をした。現在、解体工事の準備を進めている。今後、解体工事を実施し、新築工事の検討を行う。解体後、速やかに新築工事を実施できるよう事業を進めていく。令和8年度末の完成を目指す。



災害や高齢化に対応できる我孫子市を！

公明党
江川 克哉 議員

質問 多メディア斉配信システムの「Lアラート」の周知を。

市民生活部長 Lアラートの基本的な操作などについて、市のHPやハザードマップへの掲載、自治会・自主防災組織への出前講座、説明会などの様々な機会を通して、多くの市民の皆さんに周知を図っていく。

質問 事前に災害応援協定締結先からの備蓄品を防災備蓄倉庫に備蓄しては。

市民生活部長 市の備蓄品だけでは不足し対応できない場合に、応援協定先から優先的に提供いただき、市が購入する。そのため、今後も必要な備蓄品についてはあらかじめ目標数量などを定めた上で、災害時に市の備蓄を補完するものとして、応援協定により

質問 9年制の小中一貫教育において、9年間で何らかの節目が必要と考えるのがいかがか。

教育長 切れ目のない9年間の学校運営を行っていくことにより、子どもたちの実態に合わせた行事の組み方や授業の行い方などができると考えている。子どもたちの達成感や充実感を大切にするため、区切りとなる会を設けるなど様々な工夫をする。子どもたち、保護者、教職員の意見を聞き、検討していく。

質問 我孫子新田地区における地区計画変更案について市民からの意見を市としてどのように受け止めているか。

副市長 法定縦覧では、これまでにない多くの意見書の提出があった。意見内容には賛成も反対もあり、市民の関心の高さを認識している。内容からは、地区計画案の制限の範囲の中で修正すべき合理的な意見はないと判断をしている。

備蓄品を受け入れる体制を整備していく。

質問 マンホールに水位観測計を設置し、インターネット公開する取り組みに対する市の見解は。

建設部長 近年、大雨による浸水被害や河川の氾濫が全国的にも頻発しており、排水管路内の水位情報を発信することは自助に有効なものと認識している。本格的に導入する際には、国・県及び近隣市との情報の共有並びに公開などについて検討していく。

質問 住み慣れた地域で安心して暮らせる在宅医療と介護の連携と支援体制づくりを。

健康福祉部長 地域在宅医療体制構築支援事業の実施やアドバンス・ケア・プランニングの推進に取り組み、また、在宅医療・介護に関する市民講演会や市民講座など、地域

での普及啓発を展開している。引き続き連携推進に取り組む。

質問 軟骨伝導イヤホンを公共施設の窓口に導入しては。

市民生活部長 他の自治体や民間企業等の導入状況、利用効果など、情報収集に努めていく。



共助も含め、災害対策をしっかりと

我孫子政策倶楽部
芹澤 正子 議員

質問 治水対策は現在の時間50ミリに対応する施設整備の目標を、新たな整備の場合は10ミリ引上げ等を含めた数値の見直しが必要では。

建設部長 目標降雨の引上げは現時点では考えていないが、今後の更なる気候変動、社会情勢等を踏まえ、検討していく必要があると考える。

質問 水道事業の老朽管更新計画の基本的な考え方は。また、財源確保策は。

水道局長 衝撃に弱く割れやすい塩化ビニル管・普通鉄管を対象に、地震に強く耐震性がある配水用ポリエチレン管やダクタイル鉄管に更新する工事を優先的に行っている。財源確保は、水道料金の適正化が必要と考える。また、国土交通省と防災・安全交付金が活用できないか協議を行っており、活用できれば更新スピードを上げて取り組んでいけると考えている。

質問 手賀沼の放射能汚染



「入札制度の問題点」と「観光地区計画」

あびこ未来
飯塚 誠 議員

質問 湖北消防署庁舎新築本体工事の総合評価方式一般入札について、最低価格を提示した事業者に対し、価格が高かった事業者が落札者となる価格逆転現象が起きた。問題は、7月の臨時会において、優位性ある独自技術や独自の提案とは具体的に何で、どの提案にどの程度の格差が生じたのか明らかにされなかったこと。臨時会で開示されなかった理由と、1億もの高い価格の落札が、詳細な説明なしに市民に負担を強いることに理解が得られると思うのか。

副市長 技術提案が事業者の知的財産であることを鑑み、公表に際し内容の確認など時間を要する一方、工事に活用する有効な起債が令和7年度中の工事完了が条件のため、臨時会を早急に開催しなければならぬ状況だったことから、審査講評が臨時会後の公

の現状と課題は。

環境経済部長 現在、我孫子手賀沼漁業協同組合では全ての魚種出荷を自粛している。なお、県と同漁協で令和6年度中の全面解除に向けた協議を行っているとのことから、引き続き情報を共有していく。

質問 来年度以降、中学校卒業までに全員にAEDの講習を経験させることは可能か。

教育長 全中学校でAEDの学習は行っており、今年度は3校でAEDの実習を行うこととなっている。来年度以降、全中学校で実習を行っていきたいと考えている。

質問 現在の子どもの学習支援の場だけではまだ十分ではないのでは。

健康福祉部長 現在、5つの学習支援団体による教室が14教室開室しており、市内各地区で開室しているため、不足しているとは考えていない。引き続き、市としては会場の確保や教材の提供など、学習支援団体への支援を行う。

表となった。今後は審査講評も含め公開することで議会での説明資料となる他、市民の理解を得られるものとする。

質問 手賀沼観光施設誘導方針に基づく我孫子新田地区地区計画の変更に伴い、都市計画変更案の縦覧を行ったが、意見者数と主な意見に対する市の回答は。また、建築物のイメージ図を出すべきでは。

副市長 354名から意見書の提出があった。主に建築物の用途の制限、建築物の高さの最高限度、地区計画策定手続きについて意見があり、市の考え方をHPに掲載し、市民に広く情報提供した。また、意見の大部分は地区計画の制限に直接関係しない誘導方針や観光施策、交通渋滞や騒音発生等への意見だったが、それらの意見に対する市の考え方もHPに掲載した。また、観光施設の立地に関する協議基

＝次ページ左上に続く＝

＝前ページ右下から続く＝

準を変更し、個々の基準に対するイメージ図を示した。今後は進出事業者と協議する中

で周辺に配慮した規模や形態、意匠となるよう調整していく。



第4次総合計画 基本構想・前期基本計画の検討と学校統廃合について

日本共産党
岩井 康 議員

質問 第4次総合計画基本構想・前期基本計画についてP D C Aサイクルに基づき、検討を考えているか。

企画総務部長 基本計画策定当初から変化が生じた案件であっても、実施計画や事務事業の見直しで十分対応できているものと考えている。引き続き市民サービスへの影響等を勘案しながら、その都度適切に対応し、市の予算全体における事業の優先度などを踏まえ、実施計画や事務事業の進行管理を行っていく。

質問 市の小中一貫教育の推進は総務省の公共施設等総合管理計画との関係はあるか。

教育総務部長 中学校区の見直しと総務省の指針には関係があると言える。

質問 布佐南小地域のコミュニティについての代替案は。

教育長 布佐南小学校では、地域コミュニティを生かし教育活動の充実を図っている。学校同士はもちろん、布佐地

区として一体となって連携を図り、結びつきを深めてきた。これからも地域とともにある学校づくりを進めていく。

質問 子どもの権利条約に基づき、児童・生徒へ学校の統廃合についてアンケートを。

教育長 学習環境の整備については、現在在学している児童・生徒だけでなく、今後の児童・生徒のことも考える必要があり、大人の責任で行うべき。今後、課題として残っている事項について協議した後は、子どもたちにも丁寧に説明する機会を設ける。

質問 布佐中学校区の統廃合の後、市全体の統廃合についてどのように考えているか。

教育長 市教育委員会では、児童・生徒数の現状と今後の推移及び国の基準を基に学校適正規模の検討を始める基準を設定している。学校の適正規模において、今後速やかに検討する必要がある中学校区が生じた場合には、検討委員会を組織して検討していく。

見を参考とするなど、多角的な視点で検証を行い、市民や

議会へ十分な情報提供を行った上で丁寧に進めていく。



“迷わず行けよ 行けばわかるさ！”

清風会
澤田 敦士 議員

質問 スポーツ推進計画について、市はどのような評価をしているか。

生涯学習部長 計画の重点施策として位置付けた基本目標1のスポーツの定着化では、子どもから大人まで楽しめるスポーツイベントの開催、中学校部活動の地域移行の取組、スポーツ推進委員と連携したパラスポーツの推進を図ることができた。基本目標2のスポーツ施設の有効活用と充実では、民間プール事業者と連携した夏期プール開放事業を実施し、利用者から好評を得ている。基本目標3のスポーツ活動を支える体制づくりでは、市内スポーツ団体や大学等と連携・協力を深め、基本目標1、2の推進につなげることができたと考える。

質問 五本松運動広場の整備について、フィールドにおける人工芝と天然芝での維持費の比較は。また、経済波及効果が上がる仕掛けを。

生涯学習部長 一般的に人工芝は初期整備費用がかかり、天然芝は維持費がかかると言われている。現在、人工芝は品質が向上し、今後の維持費及び更新費用ともに抑えられと把握しており、天然芝は一定の養生期間や使用できない期間が発生し、利用団体からも年間通して利用できる施設を望む意見が多くあることから、人工芝が望ましいと判断している。仕掛けとしては、ネーミングライツや広告看板、ふれあいキャンプ場とのコラボによるキャンプ合宿、陸上トラックを活用したCM、映画撮影などが収入として見込めるのではないかと調査結果も出ており、このような形で歳入を増やしたい。

質問 ふるさと納税寄附金の増加に向けた取組は。

財政部長 返礼品の拡充に努め、昨年度末時点で381品目を提供。また、本市の魅力に直接触れてもらう体験型の返礼品も提供している。

特別委員会を設置

予算審査特別委員会

令和6年度一般会計補正予算(第5号)を審査するため、予算審査特別委員会が設置されました。

委員は次の7人です。

◎椎名幸雄 ○江川克哉
高木宏樹 坂巻宗男
芝田真代 内田美恵子
岩井 康

◎委員長 ○副委員長

補正予算(第5号)は、既定の歳入歳出予算の総額に1億6400万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ483億1500万円とするものです。歳出の主な事業は、財産管理事務運営費、市制施行55周年記念事業、広報発行事業、基金積立金、休日保育事業などです。

決算審査特別委員会

令和5年度決算案件(一般会計、国民健康保険事業特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、下水道事業会計、水道事業会計)を審査するため、決算審査特別委員会が設置されました。

委員は次の7人です。

◎日暮俊一 ○山下佳代
甲斐俊光 坂巻宗男
芹澤正子 佐々木豊治
船橋 優

◎委員長 ○副委員長

委員会では、収支命令に符合しているか、収支は適法か、予算が所期の効果をあげたかなど、3日間、約13時間にわたり審査した結果、いずれの決算議案も可決・認定すべきものと決定しました。

我孫子の財布は大丈夫？



市民フォーラム
内田 美恵子 議員

質問 年々財政力が低下しているが、中長期的な財政力強化について検討しているか。

財政部長 財政力指数の上昇には市税等の増加による基準財政収入額の増加を図る必要があるため、人口の増加策や産業用地の創出などについて全庁で取り組んでいく必要があると考える。

質問 中期財政計画では2026年度の経常収支比率を99.7%と予想。改善策は。

財政部長 定住化策の促進による市税や、返礼品数の拡大等によるふるさと納税寄附等の歳入の増加策を進めるほか、歳出については環境変化に対応し限られた財源で最大の効果を生む事業の取捨選択を進める必要があると考える。

質問 今後、財政調整基金残高は激減する予測だが、基金の運用についての考えは。

財政部長 残高は標準財政

規模の約10%の26億円程度を確保する必要があると考える。目標とする残高を確保できるように、収支差額については積極的に積み立てつつ、経常収支の改善や政策的事業の厳しい取捨選択に取り組む。

質問 市税は歳入の3分の1を占める歳入の根幹。市税の増加策についての考えは。

副市長 若い世代の定住化促進が特に重要であるため、子育て環境の充実や市の魅力向上、情報発信を図り、若い世代に選ばれる、安心して住み続けられるまちづくりに引き続き取り組む。また、市内企業への支援や産業用地の創出に向けた取り組みを進める。

質問 厳しい財政状況の中、これまであった事業を抜本的に見直す場合の市の姿勢は。

副市長 事業の統合や縮小、廃止を行う場合は、行政事業点検制度により、市民委員を含む行政改革推進委員会の意

次回定例会のお知らせ

令和6年第4回定例会は、12月2日(月)に招集される予定です。会期日程は、11月26日(火)から市ホームページ内の市議会のページなどでお知らせするほか、広報あびこ12月1日号にも掲載いたします。

市政に対する個人質問

質問項目のみ3項目以内を掲載しています。



公明党 島田 安子 議員

●児童生徒の読解力向上のため学校教育に新聞活用を。

●全学校新聞整備達成のため教育委員会一括契約方式を。
●認知症の介護現場に有効的なユマニチュードの普及を。



日本共産党 船橋 優 議員

●高齢者や障がい者宅の家具などの転倒防止対策は。

●市内公共施設の階段等危険箇所の点検を。
●我孫子駅の「みどりの窓口」の再開を。



我孫子政策倶楽部 芝田 真代 議員

●記録的猛暑日が続く中で、安全にイベントを開催するた

めの指針を示すべきでは。
●高齢者や障がい者の市役所利用に際し合理的配慮の考えが職員間で共有されているか。



公明党 木村 得道 議員

●「マイナ保険証」の普及と利用促進等について。

●エンディングプラン・サポート事業について。
●(仮称)こども誰でも通園制度の課題と今後の方向性は。



深井 優也 議員

●高齢者向けインフルエンザ等ワクチン定期接種で重篤な

副反応が生じた場合の損害賠償請求に対する責任所在は。
●^{国外解説}グリーンスローモビリティ等新しい移動手段の検討は。



海津 にいな 議員

●「ふるさと納税」について市の取り組みと考えは。市内

への寄附文化の創生を。
●郷土資料館などの整備が遅れているのではないかと。
●独居高齢者増加への対応は。

発 議 案

- *第1号 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書 (賛成全員で可決)
- *第2号 国における2025年度教育予算拡充に関する意見書 (賛成全員で可決)

※可決した意見書の提出先は、次のとおりです。
(意見書の全文は市ホームページ内の市議会のページに掲載しています。)

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

【提出先】 内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

国における2025年度教育予算拡充に関する意見書

【提出先】 内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

今定例会で審査した請願

- 請願第5号 現行の健康保険証の存続を求める意見書の提出を求める請願 (賛成少数で不採択)
- 請願第6号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」提出を求める請願 (賛成全員で採択)
- 請願第7号 「国における2025年度教育予算拡充に関する意見書」提出を求める請願 (賛成全員で採択)

令和6年第3回定例会(9月議会)◆採決結果一覧(議員が採決に加わっていない議案及び賛否が分かれたもの)◆

番号	件名	会派名																賛成	反対								
		清風会						公明党				あびこ未来	我孫子政策	フォーラム	共産党	無党派											
		茅野	椎名	日暮	甲斐	西垣	高木	澤田	木村	江川	山下	島田	坂巻	早川	飯塚	豊島	芹澤	芝田	佐々木	内田	岩井	船橋	海津	西川	深井		
		理	幸雄	俊一	俊光	一郎	宏樹	敦士	得道	克哉	佳代	安子	宗男	真	誠	庸市	正子	真代	豊治	美恵子	康	優	にいな	佳克	優也		
		○=賛成 ×=反対 退=退席																									
《議案》																											
議2	我孫子市西部福祉センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	21	2
議7	令和6年度我孫子市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	21	2
議11	令和5年度我孫子市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	21	2
議12	令和5年度我孫子市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	21	2
議13	令和5年度我孫子市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	22	0
議14	令和5年度我孫子市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	22	0
議17	我孫子市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	21	2
《請願》																											
請5	現行の健康保険証の存続を求める意見書の提出を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	6	17

※早川真議長は採決に加わっていません。

ユマニチュード…包括的ケアメソッドのひとつ。特に高齢者と認知症患者において有用とされている。フランス語で「人間らしさ」の意。
グリーンスローモビリティ…低速の電気自動車を利用した公共交通サービスであり、その車両を含めた総称。